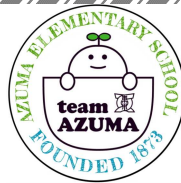


あずま小学校だより

学校通信

第2号 令和6年5月9日

学校教育目標 よく考える子 思いやりのある子 たくましい子



1年生を迎える会

4月19日（金）に「1年生を迎える会」が行われました。1年生のあずま小学校への仲間入りを、2年生から6年生までのお兄さん・お姉さんたちが歓迎してくれました。1年生は6年生と手をつなぎ、5年生が作る花のアーチをくぐって入場し、校歌の斉唱と歌詞カードをプレゼントされました。1年生からは、お礼に「1年生になったよ」を歌ってくれました。1年生のとてもうれしそうな表情が印象的でした。また、会の運営は、児童会運営委員の児童が行い、しっかりとした仕事ぶりから最上級生の自覚が感じられました。



現在の1年生の様子を見ると、入学式からおよそ1ヶ月がたち、学校生活にもだんだん慣れてきて頑張っている姿が多く見られます。学習や生活のルールを学びながら、学校生活の基本的な行動がとれるようになってきたことを立派だと思います。

避難訓練(地震)

4月26日（金）に地震を想定した避難訓練を実施しました。今年度の初めての訓練であり、緊急時に安全・迅速に避難するなどの正しい避難の仕方を身につけること、自分の命を守ることの大切さを理解することを目的としました。各学級で事前指導を行った後、緊急放送が流れると一次避難として素早く机の下にもぐり込み、その後、校庭の集合場所へと移動していきました。

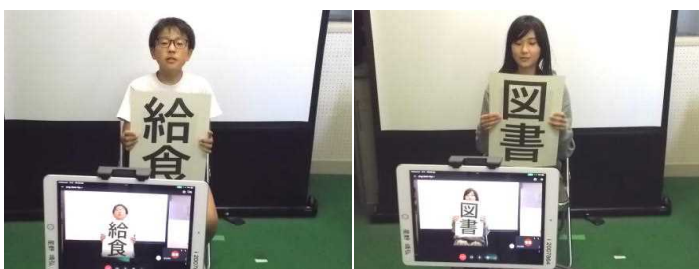


児童・職員合わせておよそ600名が4分ほどで集まることができました。地震はいつ起こるか分かりません。大きな地震が起こったら、どのように自分の身を守ったらよいか、この訓練をもとにして考えてもらいたいと思っています。

前期委員会紹介

4月26日（金）に児童集会が開かれ、前期の委員会紹介が校内放送を使って実施されました。児童会運営委員の進行で、はじめに「あずま小学校

には、みなさんの学校生活がよくなるように9つの委員会があります」と話しかけ、各委員会の委員長から活動の紹介やお願いを説明してもらいました。今後の主体的な取組が楽しみで、あずま小の「新しい学校のリーダー」に期待しています。



読書活動の文部科学大臣表彰

昨年度末に既報のとおり、日頃のあずま小学校の読書活動に関わる取り組みが評価され、令和6年度の「子供の読書活動優秀実践校」に選ばれ、文部科学大臣表彰を受賞しました。表彰式が4月23日（火）に「子どもの読書活動推進フォーラム（東京）」において行われました。

【受賞理由】PTAや地域のボランティアの協力を得て、週一回の読み聞かせの実施、利用しやすい図書室の工夫など児童が読書に親しむ環境作りを行っていること。特にその中で、20年以上前から続いているボランティアの方による読み聞かせをコロナ禍においてもオンラインを活用し継続して実施していたこと、児童や教師からのリクエストを公立図書館に伝え必要な図書を取り寄せるなどの積極的な連携を図っていること、リーディングチャレンジなどのイベントを企画していることなどが評価された。



伊勢崎 本年度の「子供の読書活動優秀実践校」として文部科学大臣表彰を受けた伊勢崎あずま小（大沢正校長）の関係者

読書活動で表彰 報告 あずま小



者が、伊勢崎市役所に三好賢治教育長を表敬訪問し、受賞を報告した写真。

同校では週一回、地元の読み聞かせボランティアグループ「たまて箱」が活動するなど、子どもの読書意欲を高める環境整備に取り組む。コロナ禍でも校内の放送機材を使い、リモートで読み聞かせを続けてきた。

三好教育長は「子どもの心を地域全体で育てようとする大きな教育活動だ」と評価。同グループの大槻早苗さんは「コロナ禍でも生の読み聞かせの声を届けたかった」と振り返った。

本年度の優秀実践校には、同校を含む県内6団体が選ばれた。

（関口健太郎）



国立オリンピック記念青少年総合センターにて

6年親子防災教室

4月24日（水）に6年生の「親子防災教室」を実施しました。親子で話し合うことによる意識の高め、地震に対する備えの考えなど、日々の生活の中での備えの考えをしっかりと身につけています。

時の話題 △災害時に自ら考え、判断する力を養ってもらうと、伊勢崎あずま小（大沢正校長）は24日、伊勢崎市の同校で



△参加した森沢麻耶さんは「災害時には周りの人のことも考えて行動する必要があると学んだ」と振り返った。（丸岡美貴）

親子防災教室を開いた。6年生と保護者約100人が災害時における帰宅や避難所での行動を考えたと写真。

△防災シミュレーションゲーム「クロスロード」を活用。児童らは「下校時に自宅と学校の間を歩いた際、大地震が起きたが自宅に帰るか」、「避難所に家族同然の飼犬を連れて行くか」などの問いにイエスカノーかを示した後、グループに分かれてそれぞれの理由を聞き合った。